

第1号議案

平成24年度静岡県茶業会議所事業報告 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1 生産・流通状況

平成24年度の静岡県茶業は、4月上旬まで低温基調で、中旬以降は平年並みに推移し、降雨量は、3月上旬以降は前年を上回った。

5月の連休中に連続して降雨となり、さらに気温の上昇の影響を受けて一番茶は増産となった。

しかし、生育の遅れによって、八十八夜商戦用の仕入れに間に合わず、原発事故による風評被害も払拭できなかったことから、新茶予約は減少し、相場は一貫して安値基調で推移した。

栽培面積は、前年より200ha減少して、18,500haとなり、荒茶生産量は、前年と比べて100t減少し、33,400tであった。茶期別では、一番茶が16,100t（前年14,500t）、二番茶が8,290t（前年9,850t）、三番茶380t（前年389t）、四番茶183t（前年182t）、秋冬番茶が8,460t（前年8,610t）となった。

また、茶価は、年平均1,327円/kg（前年1,370円/kg）と原発事故による風評被害が払拭できず、前年に引き続き極めて厳しい状況であった。

全国荒茶生産量は、85,900t（主産県）で前年に比べ3,800t増加した。

緑茶の輸入は、5,473tと前年に比べ80t増加した。緑茶の輸出は、2,351tであった。

一般家庭における緑茶の消費量は、一世帯（3.06人）あたり平成24年は889g、購入金額は、4,300円であった。

なお、緑茶飲料の生産量は、平成24年は2,310,100klであった。

2 明日のしずおか茶育成事業

(1) しずおか茶安心づくり事業

① T-GAP、T-GMPの推進

ア T-GAP関係

食品中の放射性物質の基準改正が平成24年4月1日付けで施行されたことを受けて、基準改正に伴う茶の検査実施のお知らせ及び「茶の放射性物質の規格基準の改正について」の文書を自園自製茶農家や茶商へ送付し周知を図った。

・T-GAP推進打合せ

日時：平成24年5月12日（土）

会場：静岡市 男女共同参画センター「あざれあ」

平成24年度の進め方について、衛生管理者講座・T-GAPの普及・推進にあたり委託契約を結ぶカムイブレンズコンサルタント(株)と打合せを行った。

- ・ J G A P との同等性認証打合せ

T-GAP 認証が J G A P との同等性をとっていくために、N P O 法人日本 G A P 協会と運用方法について打ち合わせを実施した。

日時：平成 2 4 年 8 月 1 6 日（木）

会場：静岡県茶業会館 4 階会議室

- ・ J G A P との連携調整

J G A P 研修機関となるべく内容について確認を行った。

日時：平成 2 5 年 2 月 1 4 日（木）

会場：静岡市 男女共同参画センター「あざれあ」

- ・ T-GAP 戦略提言書の作成

今後の静岡茶の有利販売に向けた、J G A P と連携した戦略について提言書を委託製作した。

- ・ T-GAP 承認工場への状況調査の実施

取組工場の意識把握や、今後進めていく方向の確認のためにアンケートを実施した。

発送数 2 6 3 有効回答数 1 4 1 （有効回収率 5 3 . 6 %）

イ T-GAP 推進協議会

本年度の T-G A P の進め方や各団体の役割分担について打ち合わせを実施した。

日時：平成 2 4 年 4 月 1 7 日（火）

会場：静岡市 農業会館

ウ T-GAP 承認委員会

第 7 期（平成 2 4 年 3 月 1 日～平成 2 4 年 8 月 3 1 日）に申請のあった 1 件（川根本町茶業技術研修センター）について、T-G A P 承認委員会を書面決議で開催し、平成 2 4 年 9 月 1 9 日付けで承認した。

第 8 期（平成 2 4 年 9 月 1 日～平成 2 5 年 2 月 2 8 日）の新規及び第 1 ・ 2 期の更新申請のあった茶工場の承認を 3 月 2 5 日に行い、平成 2 5 年 4 月 1 日付けで承認した。

承認工場数：1 1 3 工場

新規：1 1 工場（1 級：1 工場、3 級：1 0 工場）

更新：1 0 2 工場（1 級：2 工場、3 級：1 0 0 工場）

エ これまでの承認状況

	1 級	2 級	3 級	合 計
第 1 期	2	—	76	78
第 2 期	—	—	24	24
第 3 期	—	—	16	16
第 4 期	1	—	60	61
第 5 期	—	—	50	50

第6期	2	1	10	13
第7期	—	—	1	1
第8期	1	—	10	11
合計	6	1	247	254

オ T-GMP説明会

T-GMPについての説明と取組への依頼を行った。

日時：平成25年2月5日（火）

会場：静岡県茶業会館4階会議室

対象：県茶商組合青年団役員 43名

② 静岡茶衛生管理者の普及

ア 静岡茶衛生管理者認定委員会の開催

・第1回

委嘱期間が過ぎたため、改めて認定委員7名の選出を行った。また養成講座のカリキュラム、運営の検討を行った。

日時：平成24年9月11日（火）

会場：静岡県茶業会館4階会議室

・第2回

第5回静岡茶衛生管理者養成講座の実施状況の報告をするとともに、認定試験の内容について検討を行った。

日時：平成25年1月28日（月）

会場：静岡県茶業会館4階会議室

・第3回

認定試験の結果の確認と合否判定を行った。

日時：平成25年3月4日（月）

会場：静岡県茶業会館4階会議室

合格者：50名

イ 第5回静岡茶衛生管理者養成講座の実施

52名の受講者に対して養成講座を実施した。

・第1回 日時：平成25年1月17日（木）

場所：男女共同参画センター「あざれあ」

内容：法規・条例について

・第2回 日時：平成25年1月31日（木）

場所：男女共同参画センター「あざれあ」

内容：農薬・微生物の基礎知識、お茶に関する衛生管理（入門編）

- ・第3回 日時：平成25年2月14日(木)
場所：男女共同参画センター「あざれあ」
内容：お茶に関する衛生管理(応用編)、
特別講義 「GAPは何のためのものか」生産側・買手側の双方の視点から
- ・第4回 日時：平成25年2月28日(木)
場所：男女共同参画センター「あざれあ」
内容：まとめ、閉講式、認定試験(50名受験)

ウ 第3期生の登録更新

平成25年3月末をもって、有効期限が切れる第3期生に対し、更新手続きを行った。

エ これまでの認定状況

期	認定者数(名) ※認定試験合格者数	更新辞退者(名) ※資格取得から2年後	資格保持者(名)
第1期	181	14	167
第2期	275	10	265
第3期	86	3	83
第4期	73		73
第5期	50		50
合 計	665	27	638

更新辞退の理由：

- 1 離農離職等により、資格の所持の必要がなくなったため(25人)
- 2 資格所持者本人が死亡したため(2名)

オ サポート体制の整備

- ・静岡茶衛生管理資格者へのサポート研修を実施した。
日時：平成25年3月14日(木)
場所：トップセンタービル 109名
内容：GAPは何のためのものか～生産側・買手側の双方の視点から～
食品衛生管理における法規について
- ・メールマガジンによる情報発信の整備(登録数77件)

③ 茶流通業者・教育関係機関への静岡茶の訴求

静岡茶のブランドイメージの回復を図るため、世界文化遺産登録を目指す富士山と茶畑という静岡県を代表する風景を刷り込み県内外のイベント及び本県に来静した方々へ配布するため8種の一煎パックを作成した。

郷土意識向上のために、出前講座「O-CHA♡(ラブ)ボーイ&ガールズ2012」にも活用した。

・産学連携による新たな静岡茶の需要開拓事業成果報告会

花とお茶という異業種の組み合わせによるトライアル販売の結果について知ってもらい、新たな販売方法の一助となるように講座を開催した。

日 時：平成25年3月18日（月）

会 場：ホテルアソシア静岡

参加者数：106名

・第33回茶業関連商品および機器展示会でのセミナー開催

東京都茶協同組合と共催し、お茶の機能性への知識を深めるセミナーを実施した。

日 時：平成25年2月16日（土）・17日（日）

会 場：東京流通センター（東京都大田区）

来場者数：589名

（2）しずおか茶ファン創出事業

① 小学生出前講座の開催

ア 出前講座「O-CHA♡(ラブ)ボーイ&ガールズ 2012」の開催

県内小学生中高学年（3～6年生）を対象に、未来の静岡茶ファンになってもらうため、お茶の歴史や生産、成分の機能や健康効果など幅広い学習とおいしい入れ方を体験・習得することを目的にNPO法人日本茶インストラクター協会静岡県支部の協力を得て出前講座を行った。

講座用テキストとして活用するため、「しずおか発！ワクワクお茶のたんけん隊」を作成した。（発行部数15,000部）

実施一覧

No.	実施日	小学校名	学年	生徒数	学級数	時限数	内容
1	9月4日	森町立宮園小学校	3	54	2	2	お茶あてクイズ（闘茶）
2	9月5日	掛川市立東山口小学校	3	25	1	1	お茶の成分・効能淹れ方実習
3	9月6日	掛川市立和田岡小学校	3	37	1	1	お茶の成分・効能、淹れ方実習
4	9月11日	静岡市立足久保小学校	3	61	2	2	お茶の種類、淹れ方実習
5	9月11日	焼津市立東益津小学校	3	100	3	3	淹れ方実習
6	9月11日	島田市立神座小学校	3	14	1	2	座学・淹れ方実習、お茶当てクイズ
7	9月14日	掛川市立第一小学校	3	95	3	3	淹れ方実習、種類味比べ

8	9月20日	富士市立丘小学校	3	162	5	5	お茶の成分、効能、淹れ方実習
9	9月20日	菊川市立加茂小学校	3	54	2	2	お茶当てクイズ
10	9月20日	掛川市立上内田小学校	3	16	1	1	お茶の種類、お茶当てクイズ
11	9月24日	静岡市立清水有度第二小学校	4	139	4	3	座学4グループ①育て方・産地②成分と効能③お茶の歴史④お茶と食べ物(お茶を使った料理)、淹れ方実習
12	9月25日	御殿場市立御殿場南小学校	3	157	4	4	お茶の歴史、種類淹れ方実習
13	9月27日	島田市立島田第二小学校	3	49	2	2	座学・淹れ方実習
14	9月28日	掛川市立日坂小学校	3	10	1	1	お茶の種類、お茶当てクイズ
15	10月4日	御殿場市立東小学校	3	74	2	2	お茶の産地、種類他、試飲体験
16	10月5日	袋井市立袋井西小学校	5	86	3	3	成分・効能・歴史、種類、試飲体験
17	10月9日	私立加藤学園暁秀初等学校	5	34、47	2	2	淹れ方実習、試飲体験
18	10月12日	静岡市立長田西小学校	3	110	3	3	お茶の種類製造法など、淹れ方実習
19	10月18日	掛川市立城北小学校	3	116	3	3	お茶の種類、産地、淹れ方実習
20	10月18日	静岡市立清水船越小学校	3	118	3	3	お茶の歴史・産地など、淹れ方実習
21	10月19日	島田市立島田第一小学校	3	80	2	2	座学・淹れ方実習
22	10月19日	掛川市立桜木小学校	3	129	4	4	お茶の種類、成分、効能、お茶当てクイズ
23	10月23日	富士宮市立富士根南小学校	3	157	4	4	お茶の歴史、種類、淹れ方実習
24	10月26日	掛川市立中小学校	3	21	1	1	お茶の種類、淹れ方実習
25	10月26日	御前崎市立第一小学校	3	120	3	3	座学・淹れ方実習
26	10月30日	富士市立富士第二小学校	5	110	4	4	お茶の種類、成分、淹れ方実習
27	10月31日	掛川市立西山口小学校	3	72	2	2	お茶の種類、お茶当てクイズ
28	11月2日	磐田市立大藤小学校	3	37	1	2	お茶の歴史・種類、淹れ方実習、お茶当てクイズ

29	11月7日	島田市立島田第五小学校	3	47	2	2	座学・淹れ方実習
30	11月13日	富士市立吉原小学校	3	116	3	3	お茶の歴史・種類、淹れ方実習
31	11月15日	富士市立広見小学校	3	110	3	3	淹れ方実習
32	11月16日	牧之原市立萩間小学校	5	25	1	1	座学・淹れ方実習
33	11月21日	私立加藤学園暁秀初等学校	4	73	2	2	お茶の産地、製造お茶当てクイズ
34	11月27日	静岡市立新通小学校	3	55	2	2	淹れ方実習
35	11月30日	磐田市立磐田中部小学校	3	106	3	3	座学15分、淹れ方実習
36	12月3日	島田市立相賀小学校	3,5	23	2	1	座学・淹れ方実習
37	12月14日	伊豆の国市立菰山南小学校	4	55	2	2	お茶の成分、効能、淹れ方実習
38	1月16日	富士市立富士南小学校	4	157	5	5	お茶の産地、淹れ方実習
39	1月22日	沼津市立門池小学校	4	116	4	4	お茶の産地、淹れ方実習
40	1月23日	静岡市立田町小学校	5	54	2	2	お茶の種類、淹れ方実習
41	1月31日	富士市立神戸小学校	3	32	1	1	淹れ方実習
42	2月6日	磐田市立岩田小学校	5	19	1	1	お茶の種類、歴史、淹れ方実習
43	2月13日	沼津市立西浦小学校	5	12	1	1	お茶の産地、淹れ方実習
44	その他小学校関連配布			5,000			
計				8,284	103	103	

イ 夏休み「小学生と保護者によるお茶を楽しむ教室」

日 時：平成24年8月3日（金）

会 場：県立中央図書館3階会議室

参加人数：55名

ウ お茶の歴史教室

日 時：平成24年12月4日（火）

会 場：静岡市立井ノ宮北小学校

参加人数：30名

② 静岡八十八夜新茶・水出し煎茶等のPR

ア 「静岡新茶郵便」発送式

静岡茶市場で行われた新茶初取引において、業界をあげ「安全・安心な静岡茶」をアピールするとともに、東日本大震災の被災地へ復興を願い新茶郵便の発送式を行った。

日 時：平成24年4月23日（月）

会 場：静岡茶市場

イ 県知事への新茶贈呈式

八十八夜の日、県内茶主要産地の茶娘が新茶の出来栄を県知事に伝える報告会を富士山静岡空港ターミナルビルにおいて開催した。

日 時：平成24年5月1日（火）

会 場：富士山静岡空港ターミナルビル

ウ 八十八夜ティーパーティーin 富士山静岡空港

GW 期間中の空港ターミナルビル2階において、八十八夜新茶のぼりを掲示し、空港来場者へ新茶の呈茶を行い「静岡新茶」のPRを行った。

日 時：平成24年5月2日（水）～6日（日）

会 場：富士山静岡空港ターミナルビル

エ 第25回「母の日」新茶キャンペーン

全国茶業連合青年団が「母の日」に「母の日新茶を贈ろう」キャンペーンを開催し、静岡新茶の呈茶等をおこない新茶PRを行った。

日 時：平成24年5月13日（日）

会 場：東京都 東京タワー フットタウン2F通路

オ 県へ写真パネル贈呈

かつて茶業界でお茶の標語として採用した「山は富士 お茶は静岡 日本一」のイメージを県民に広げるきっかけにしようと、富士山と茶園をテーマにした写真パネル2枚を県知事に榛村会頭から贈呈し、その模様はマスコミを通じて報道された。

日 時：平成24年5月29日（火）

会 場：静岡県庁

カ 「食の都ふじのくにマルシェ」

平成24年4月14日（土）に開通した新東名のSA・PAにおいて、水出し煎茶（冷茶）の呈茶を行い、県内外の来場客にPRを行った。

・ 日 時：平成24年7月21日（土）～22日（日）

会 場：新東名 藤枝PA

・日 時：平成24年7月28日（土）

会 場：新東名 清水PA

キ「ゴーイング・ハイウェイ2012」

NEXCO中日本主催イベントにおいて、冷茶のPRや11月に開催する「全国お茶まつり静岡大会」の紹介をした。

日 時：平成24年9月29日（土）～30日（日）

会 場：新東名 駿河湾沼津SA，東名 海老名SA

ク おもてなしコンベンション

大規模イベント等において、本県に来静した方々に、静岡茶を呈茶し、ファン拡大を図るため、日本茶インストラクターを派遣した。

・「FORUM in 国際音楽の日浜松2012」

日 時：平成24年9月30日（日）

会 場：アクトシティ浜松（浜松市）

ケ まちむら交流里山ウォーキング

新東名の藤枝PAの活用による地域活性化を目的として、地元のお茶を活用し参加者に静岡茶やお茶のある景観の良さを知ってもらった。

日 時：平成24年10月21日（日）

会 場：藤枝市北方

コ ふじのくに農芸品フェア2013

手揉みの実演や体験により、茶文化の魅力を消費者に伝え、消費拡大の促進を図った。

日 時：平成25年2月23日（土）・24日（日）

会 場：グランシップ

サ 新茶郵便PR事業

新茶郵便というイベントを広めるためにラジオを使った広報を行った。（3月27日～。計6回）

シ 販促グッズの製作

消費地茶店で利用してもらうことができる手提げバックを製作した。

イベントで活用できるタペストリを製作した。

③ パンフレットの発行

静岡茶の産地、製造法、歴史、効能機能性、安全性などを説明するパンフレット等を作成し、配布した。

お茶のしずおか、お茶通ハンドブック、三つ折り産地紹介パンフ

④ 「和産和消」「茶の文化・美学」の普及推進

健康長寿日本一の実証例を根拠に、新たなマーケティング手法による需要の創出を喚起し、全国お茶まつりでは茶業振興５路線の決議により、全国の茶商や生産者等がロコミで広めていく運動等を展開することとなった。

女性経営者等の会（茶業５路線振興委員会）の中で、お茶の文化施設の活用及び広報を検討し取りまとめた。

⑤ メディアを活用した静岡茶のPR

「第６６回全国お茶まつり静岡大会 in 掛川」へ首都圏をはじめ全国からの誘客を推進することで静岡茶のPRにつなげようと、「第６６回全国お茶まつり静岡大会 in 掛川メディア招聘ツアー」を県観光協会等を通じて食、紀行、旅、健康、レジャー等を取材対象とするメディアを中心に募集し、平成２４年１０月１日（月）に開催した。（参加１２名）

（３）しずおか茶販路開拓事業

① 茶の効能等のPR

ア シンポジウムの開催

大消費地において、一般消費者を対象にした効能に関するシンポジウムを開催した。

- ・健康長寿の秘密～緑茶パワーにせまる～

日 時：平成２４年１１月１８日（日）

場 所：全国お茶まつり会場（掛川市 大日本報徳社講堂）

参加人数：１５０名

講演内容：「抗酸化食品 緑茶 について」 愛知学院大学教授 大澤俊彦

「緑茶、その秘めたる力」 静岡県立大学助教 豊岡達士

「緑茶の機能性について」(独)農研機構 野菜茶業研究所 物部真奈美

「健康で長生きできる条件-食生活における茶の利用から考察する-」

名古屋女子大学教授 佐野満昭

- ・「緑茶で健康生活ー緑茶による疾病予防の可能性ー」

日 時：平成２５年１月１２日（土）

場 所：兵庫県県民会館（神戸市）

参加人数：１３７名

講演内容：「緑茶とその成分による肥満予防効果」 静岡大学 茶山和敏
「緑茶成分の動脈硬化症予防効果」 東北大学 池田郁男
「緑茶成分の糖尿病予防効果」 神戸大学 芦田 均
「緑茶成分の免疫調節作用とそのしくみ」 九州大学 立花宏文

イ 講演会の開催

最新の茶効能等の研究成果に係る講演会を開催した。

・第28回茶学術研究会講演会

日 時：平成25年3月15日（金）
場 所：ホテルアソシア静岡（静岡市）
参加人数：100名
内 容：

・会員講演（6課題）

「亜臨界水抽出による緑茶の苦渋味抑制効果について」 静岡大学農学部 宮下知也
「高温高圧水中のテアニンの変化と機能性について」 静岡大学農学部 衛藤英男
「緑茶うがいによるインフルエンザ予防効果の検証－高校生を対象とした多施設共同ランダム化比較試験－」 静岡県立大学薬学部 伊東未来
「緑茶カテキン等を感知する渋みセンサーの探索」 長浜バイオ大学大学院 黒木麻湖
「国産及び外国産の紅茶及び半発酵茶の含水率」 野菜茶業研究所 池田奈実子
「茶の産地－消費地流通における産地茶商の役割」 成茶加納 加納昌彦

・ポスター発表（10課題）

「緑茶摂取の認知機能及び動脈硬化指標に及ぼす影響について」
静岡県立大学薬学部 若宮紀子
「高校生を対象にした緑茶うがいによる急性上気道炎の発症予防及び症状軽減効果の検討」 静岡県立大学薬学部 野尻 桂

「亜臨界水抽出によるウーロン茶、紅茶の味、香りの高品質化」

静岡大学農学部 木戸康嗣

「マウス脂肪細胞の脂質代謝に対するカテキンおよびカフェインの影響」

浜松大学 杉浦千佳子

「静岡県内の4つの茶産地が進めるブランドづくり－学生が飲みたくなる、買いたくなるブランド茶とは－」 静岡県立大学経営情報学部 加納宏紀

「緑茶カテキンによる学習能力低下抑制作用のメカニズムに関する検討」

静岡県立大学薬学部 高橋 由

「紅茶テアフラビン類の蛋白質に対する反応の解析」

静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府 林 美香

「官能プロファイル構築のための茶品種の品質評価～生産、流通、消費の現場に茶品種が広まるために～」 鹿児島県立短期大学生活科学科 木下朋美

「茶カテキンと胆汁酸ミセルとの相互作用解析」 静岡県立大学大学院 西澤正人

「モデル動物ショウジョウバエによる茶ポリフェノールの生理機能解析」

静岡県立大学食品栄養科学部 地本純子

・顕彰表彰講演

「茶の品種改良とその増殖技術 ～新品種に期待する大きな可能性～」

静岡県農林技術研究所 茶業研究センター長 中村順行

・特別講演（2 課題）

「SPEM（固相マイクロ抽出）法による茶の香気解明」

茨城キリスト教大学・大学院 教授 川上美智子

「緑茶カテキン感知レセプターを介したEGCGの機能性発現機序」

九州大学大学院農学研究院 教授 立花宏文

ウ 茶の効能 PR 冊子の作成

「茶の機能」が発行から10年が経過したので、このたび最新の茶の機能性のについての専門書「新版 茶の機能」を発行するため、専門家による編集委員会を組織し、発刊に向け、執筆内容を検討した。

題名を「新版 茶の機能 ―ヒト試験から分かった新たな役割―」と決めて（8項目64課題を選出し、それぞれ、担当の先生へ執筆依頼を行った。

また、11月に開催した「全国お茶まつり静岡大会」において、茶の効能を広く広報し、嗜好飲料としてだけでなく、生態調整機能を有する保健飲料としてPRするため、茶の効能を機能別に分かりやすく、しかも親しみやすい効能冊子「知らなきゃソンするお茶のこと10のひみつ」を発行した。なお、この冊子は各方面から、講習会等で利用したいとの問い合わせも多かったため、増刷による対応を行った。（発行部数17,000部）

お茶の良さを小さいうちから知ってもらうために、「めざせ！お茶博士 こどもお茶小事典」を東京都内の小学校へ寄贈するため、東京都茶協同組合と調整している。

「喫茶養生記」の成立から800年となることから、栄西の足跡を絡めた茶の機能についてまとめるための資料収集を行った。

（ア）「茶の機能」編集委員会

第1回 平成24年4月5日（木） 静岡パルシェ会議室

・「茶の機能」第2版の発行について

・生研機構による茶の研究プロジェクトの体制について

第2回 平成24年5月16日（水） 静岡パルシェ会議室

- ・「茶の機能」第2版（案）について
- ・茶効能冊子の発行について

第3回 平成24年7月2日（月） 静岡県茶業会館4階会議室

- ・「茶の機能」第2版（案）について
- ・出版社の選考について

第4回 平成24年8月28日（火） 水の森ビル2階 共有会議室

- ・「茶の機能」第2版（案）について
- ・出版社の選考について
- ・茶効能冊子（案）について報告

第5回 平成25年2月25日（月） 静岡県茶業会館4階会議室

- ・「茶の機能」第2版の発行について

（イ）「茶の機能」第2版打合せ会

平成24年4月23日（木） 茶業会館2階 役員室

- ・東京電力㈱へ風評被害対策として、「茶の機能」第2版出版協力と効能研究プロジェクトの提案を行った。

平成24年5月31日（木） 日本茶業中央会会議室

- ・「茶の機能」第2版発行のため出版社へ協力依頼を行った。

平成24年5月31日（木） 静岡駅構内

- ・茶の効能冊子の内容について、茶学術研究会会長・前会長と協議した。

平成24年8月21日（火） 県森林組合連合会

- ・第4回編集委員会の議案及び効能冊子について、会頭と編集委員長と検討した。

② 新需要創造・新商品開発による静岡茶イメージアップへの情報発信

静岡茶を利用した新需要創造商品としての、「静岡茶八十八夜新茶」、「静岡型発酵茶」、「ふじのくに山のお茶100選」などを広報するため、情報収集を行った。

観光と一体化した静岡茶のPR素材収集および緑茶人間写真の募集を実施している。

また、消費者が買い求める判断ができるように情報の入り口としてホームページを作成した。

③ 異業種とのコラボレーションによる静岡茶の販路拡大

ア 「静岡県・浙江省2012緑茶博覧会」

「静岡県・浙江省2012緑茶博覧会」が、平成24年6月8日（金）～10日（日）に開催され、本県からも交流団が組織され、榛村会頭をはじめ茶業関係者らが参加し、茶文化交流のほかに、茶関連商品の展示や静岡茶の試飲などが行われ、出展業者による商談等により静岡茶の販路拡大を図った。

イ「第15回静岡県地酒まつり in TOKYO」

新しい静岡茶の販路とファン発掘を行うため、静岡県地酒組合が主催するイベントにおいて、首都圏の静岡の地酒ファン約1,000名へ静岡茶の呈茶を行うとともに安全・安心であることや「全国お茶まつり静岡大会」をPRした。

日 時：平成24年9月2日（日）

会 場：如水会館（東京都千代田区）

ウ「第25回静岡県地酒まつり in 沼津 2012」

新しい静岡茶の販路とファン発掘を行うため、静岡県地酒組合が主催するイベントにおいて、県内を中心とする地酒ファン約530名へ静岡茶の呈茶を行うとともに安全・安心であることや「全国お茶まつり静岡大会」をPRした。

日 時：平成24年10月1日（月）

会 場：沼津リバーサイドホテル（沼津市）

エ「静岡県中小企業テクノフェア in 東京 2013」

県内の中小企業が東京の企業とのマッチングを行う場での、商談を和ませるアイテムとして呈茶を実施した。また、静岡茶のPRも同時に行った。（来場者1,305名）

日 時：平成25年2月21日（木）～22日（金）

会 場：大田区産業プラザ（東京都大田区）

④ 消費地茶商との連携による静岡茶販路の強化

消費者に一番近い消費地茶商と連携し、「静岡茶まつり週間」を各々の店頭で開催してもらい静岡茶の販売強化のためのPRを行うため、「静岡茶」の一煎パックを作成し、東京都茶協同組合や新潟茶商の会、大阪府茶業協同組合へ送付した。

⑤ 女性経営者の会の組織化

幅広い業界から女性経営者等を集め「茶業5路線振興委員会」として組織化し、女性の立場からみた茶業界に対する提言、新規事業の提案等をもたらした。女性をターゲットとした事業を企画立案し、一層の消費拡大するための情報収集を行った。

・第1回

日時：平成25年1月24日（木） 委員10名

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：茶業振興5路線について

・第2回

日時：平成25年2月26日（火） 委員12名

会場：静岡県茶業会館 4 階会議室

内容：茶関連テーマパークの活用及び広報について

・ 第 3 回

日時：平成 25 年 3 月 29 日（金） 委員 12 名

会場：静岡県茶業会館 4 階会議室

内容：茶関連テーマパークの活用について具体案の検討

3 産学連携による新たな静岡茶の需要開拓事業（静岡県農業振興基金協会事業の活用）

茶の持つ機能性、効能及び情緒性を融合させた新しい茶のコンセプトをマーケティングリサーチに基づいて創造し、そのコンセプトに沿った商品開発及びトライアル販売と評価により新規リーフ需要の開拓を推進するため、静岡県立大学経営情報学部岩崎邦彦教授とともに事業を進めた。

癒やしという共通のキーワードで結ばれる花とお茶の関係を利用し、花屋でのお茶販売を始めた。

インターネットアンケートを利用し、静岡茶に対する首都圏の消費者の意識の調査分析の結果報告及び花屋でのトライアル販売の状況などを報告した。

・ 静岡茶におけるマーケティング調査報告会

首都圏の消費者へのアンケートや異業種とのコラボによる新たな需要拡大について報告会を実施した。

日 時：平成 25 年 3 月 29 日（金）

会 場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

参加者数：61 名

4 「第66回全国お茶まつり静岡大会 in 掛川」開催事業（第66回全国お茶まつり静岡大会実行委員会による主催）

11 月に開催した「第 66 回全国お茶まつり静岡大会 in 掛川」の成功に向け、各種イベントについて関係先と協議、準備を進めるとともに調整を行った。

(1) 実行委員会の開催 ※平成 23 年度から継続

・ 第 3 回

日 時：平成 24 年 11 月 2 日（金）

会 場：静岡県茶業会館 4 階会議室

参集者：実行委員 12 名、幹事 4 名、事務局 6 名

内 容：運営体制について

開催概要について

今後のスケジュールについて

広報について

- ・第4回

日 時：平成25年3月7日（木）

会 場：静岡県茶業会館4階会議室

参集者：実行委員11名、幹事6名、事務局6名

内 容：事業報告について

決算報告について

(2) 幹事会の開催

- ・第1回幹事会の開催

日 時：平成24年5月30日（水）

会 場：静岡県茶業会館4階会議室

参集者：幹事6名、事務局6名

内 容：全国お茶まつりスケジュールと広報計画について

ポスター及びチラシ等のデザイン案について

掛川市実行委員会が主担当または独自で実施する事業について

各事業の予算案について

- ・第2回幹事会の開催

日 時：平成24年7月27日（金）

会 場：静岡県茶業会館4階会議室

参集者：幹事6名、事務局9名

内 容：大会式典について

出展（O-CHAにぎわいSHOP）について

当日のプログラムについて

報告事項

- ・第3回幹事会の開催

日 時：平成25年3月6日（水）

会 場：静岡県茶業会館4階会議室

参集者：幹事6名、事務局6名

内 容：事業報告について

決算報告について

(3) 監査会

- ・平成23年度監査会

日 時：平成24年5月17日（木）

会 場：静岡県茶業会館4階

参集者：監事2名、事務局4名

内 容：平成23年度活動実績

平成23年度収支決算について

・平成24年度監査会

日 時：平成25年3月1日（金）

会 場：静岡県茶業会館4階

参集者：監事2名、事務局7名

内 容：平成23年度活動実績

平成23年度収支決算について

5 「静岡茶」安全・安心対策連絡会

静岡茶に対する風評被害対策を適切に進めるため、昨年より「静岡茶」安全・安心対策連絡会を立ち上げ、「静岡茶」ブランドの信頼回復を進めてきた。昨年6月には静岡茶消費回復緊急推進協議会を立ち上げ、オール静岡で消費回復のための事業を展開した。

(1) 平成24年度「静岡茶」安全・安心対策連絡会

第1回 平成24年4月4日（水） 茶業会館4階会議室

- ・消費者等へ周知徹底について
- ・平成24年度「静岡茶」安全・安心対策における当面の対応について
- ・生産者、茶商の自主検査対応について

第2回 平成24年4月19日（木） 茶業会館4階会議室

- ・静岡茶市場新茶初取引における共同記者会見（新茶キャンペーンPR）
- ・静岡八十八夜新茶キャンペーン関連イベント
- ・静岡茶ブランド信頼回復企画書の取りまとめ

第3回 平成24年5月16日（水） 茶業会館4階会議室

- ・本年度1番茶の生産量・荒茶価格の総括
- ・とびっきりの静岡茶新茶キャンペーン全国紙への掲載
- ・茶消費地都県地域への静岡新茶キャンペーン全国展開
- ・茶業経営体質強化
- ・静岡茶流通改革の加速

第4回 平成24年5月29日（火） 県庁 経済産業部第1会議室

- ・新聞広告（全国紙）への掲載について
- ・静岡茶の風評被害に係る対策について
- ・静岡茶消費回復緊急推進協議会の立ち上げについて

第5回 平成24年7月17日（火） 茶業会館4階会議室

- ・静岡茶消費回復緊急推進協議会について
- ・東京都内茶商への緊急訪問セールス活動について

第6回 平成24年7月27日(金) 茶業会館4階会議室

・東京都内茶商への緊急訪問セールス活動(案)について

第7回 平成24年8月17日(金) 県庁 経済産業部第1会議室

・副知事・茶業団体代表による訪問活動

・静岡茶緊急PRイベント「静岡茶サマーフェア」

・都内茶専門店訪問活動

第8回 平成24年9月18日(火) 県庁 経済産業部第2会議室

・東京都内茶商への緊急訪問セールス活動について

・県補正事業について

第9回 平成25年2月6日(火) 茶業会館4階会議室

・平成25年産1番茶の放射能検査について

・平成25年産1番茶の放射能検査方針について

第10回 平成25年2月26日(火) 茶業会館2階

・平成25年度安全・安心対策方針について

(2) 静岡茶消費回復緊急推進協議会

① 新聞広告(全国版)への掲載

緊急対策として、新聞広告を活用し、静岡茶の魅力、安全・安心を全国へ向けて発信することで、風評被害の対策及び静岡茶が持つ魅力を伝達して消費拡大へ繋げる目的で、平成24年6月23日(土)読売新聞全国版(発行部数約1,000万部)へ「山は富士 お茶は静岡 日本一」と題して、意見広告を掲載した。

② 静岡茶PRイベント

静岡茶の風評被害対策として、大消費地・東京において、県と茶業関係団体が一体となり静岡茶の信頼回復と消費拡大を図るために、消費者向けの静岡茶PRイベントを開催した。

ア 「静岡茶サマーフェア in TOKYO」

平成24年8月20日(月) 東京都交通会館1階イベントスペース・サンプリングエリア

実施内容：静岡茶の試飲販売、CHA88による冷茶サービス、静岡茶プレゼント抽選会、県東京観光案内所日本茶カフェの割引券の配布

イ 副知事・茶業団体代表による東京での静岡茶風評被害対策

大消費地東京において、飲料メーカー、大手量販店への県・茶業団体代表者によるトップセールスを実施した。

平成24年8月20日(月) (株)伊藤園、イトーヨーカドー本社

平成24年10月15日(月) イオンリテール(株)、コープネット本部

ウ 東京都内茶商への緊急訪問セールス活動

平成24年8月6日(月) 東京都茶協同組合理事会・支部長会へ訪問

平成24年9月 東京茶専門店（43社）巡回訪問

エ 静岡茶フェア

内 容：ふじのくに山のお茶 100 選試飲販売、日本茶インストラクターによる静岡茶の呈茶、地区茶振興協議会による茶販売等

- ・平成24年9月30日（日） イトーヨーカドー立場店（横浜市）
- ・平成24年10月2日（火） 近鉄百貨店阿倍野店（大阪市）
- ・平成24年10月27日（土）イトーヨーカドーArio 橋本店（相模原市）
- ・平成24年12月2日（日）イトーヨーカドーArio 北砂店（東京都江東区）
- ・平成25年1月20日（日）・21日（月）ディーズスクエア（大阪市）
- ・平成25年1月22日（火）東京交通会館（東京都千代田区）
- ・平成25年2月9日（土）金山総合駅連絡通路橋（名古屋市）
- ・平成25年3月10日（日）イトーヨーカドー葛西店（東京都江戸川区）
- ・平成25年3月17日（日）イトーヨーカドーArio 北砂店（東京都江東区）
- ・平成25年3月24日（日）イトーヨーカドー木場店（東京都江東区）

イオン熱田店（名古屋市）

イオン新端橋店（名古屋市）

イオン大高店（名古屋市）

イオン清水店（清水区）

- ・平成25年3月～ 全国イオン296店舗

6 茶業会議所単独事業

(1) 委員会等開催費

ア 財務委員会

(ア) 第1回 平成24年6月20日（水） 茶業会館4階会議室

- ・平成24年度茶業会議所理事会・総会附議事項について
- ・公益社団法人化検討専門部会の経過報告

(イ) 第2回 平成25年1月7日（月） 茶業会館4階会議室

- ・平成25年度茶業振興費制度について

(ウ) 第3回 平成25年3月18日（月） 茶業会館4階会議室

- ・茶業会議所理事会・総会附議事項（平成25年度予算）について

イ 事業委員会

(ア) 第1回 平成25年3月12日（火） 茶業会館4階会議室

- ・平成24年度事業報告について
- ・平成25年度事業計画について

ウ 公益社団法人化検討専門部会

(ア) 第4回 平成24年6月20日(水) 茶業会館4階会議室

- ・平成25年度茶業振興費制度について

(2) 広報・情報収集、発信事業

本会が実施している事業の告知のため、第80号広報誌を発行40,000部作成し、茶業関係者へ配布した。

(3) 茶業振興対策事業

ア 杉山彦三郎翁顕彰会

平成24年5月1日(火) 駿府公園マロニエ広場において、慰霊式と功績者の表彰を行った。杉山彦三郎賞の受賞者は次のとおりです。

- ・茶業振興功労賞 堀川知廣(61歳)、海野光夫(63歳)、長谷川幸司(75歳)

イ 茶業功績者

茶業の発展向上に顕著な功績のあった者及び集団を表彰し、茶業者の活動を促進し茶業の振興に資することを目的とする平成24年度茶業功績者表彰が、平成24年6月26日(火)、茶業会議所通常総会の席上行われ、3名を表彰した。

渥美富夫(61歳) 榎本秀一(65歳) 伊藤京次(68歳)

ウ 放射能対策

東電への損害賠償を実施した。(延べ53件)

エ 会頭賞の交付一覧

	交付日	申請者 / 大会名称	交付先
1	平成24年 7月20日	静岡県茶業青年団 第59回静岡県茶業青年団茶審査技術競技大会	個人戦の部 第2位 一言 幸一郎
2	9月4日	静岡県茶生産青年会 静岡県経済農業協同組合連合会 第30回静岡県茶生産青年茶審査技術競技会	個人の部 鈴木 芳仁
3	10月26日	川根茶業協同組合 第53回川根茶品評会	川根の香級の部 優等賞 株式会社山関園製茶
4	10月30日	浜松市茶振興協議会 第5回浜松市品評会	普通煎茶の部 二等一席 栗崎園 栗崎 貴史
5	11月21日	静岡県茶商工業協同組合 第48回静岡茶品評会	鶴印二等賞 株式会社高森商店
6	11月21日	静岡県茶商工業協同組合 第6回同一荒茶による仕上技術協議会	最高金賞 長峰製茶㈱ 鈴木輝幸

7	平成 25 年 2 月 14 日	遠州夢咲農業協同組合 第 19 回 J A 遠州夢咲茶園共進会	乗用型管理茶園成木園の部 銀賞 高畑幹雄
8	2 月 14 日	遠州夢咲農業協同組合 第 18 回 J A 遠州夢咲荒茶品評会	深蒸煎茶 優秀 有限会社丸伍赤堀園
9	2 月 21 日	静岡県経済農業協同組合連合会 第 51 回静岡県茶品評会	普通煎茶の部 静岡本山茶 お茶しま専科 佐藤 貞一
10	2 月 21 日	静岡県経済農業協同組合連合会 第 51 回静岡県茶品評会	深蒸し煎茶の部 農事組合法人マル昇製茶組合 永田 渉
11	2 月 21 日	静岡県経済農業協同組合連合会 第 51 回静岡県茶品評会	てん茶の部 小園碾茶生産組合 10 号 小林 秀明
12	3 月 1 日	遠州中央農業協同組合 第 20 回 J A 遠州中央荒茶荷品評会	深蒸煎茶の部 優秀賞 棚やまも製茶棚
13	3 月 1 日	遠州中央農業協同組合 第 21 回 J A 遠州中央茶園共進会	一般管理茶園成木園の部 最優秀賞 堀川 勲
14	3 月 8 日	掛川市農業協同組合 平成 24 年度茶生産委員会製茶品評会	深蒸せん茶の部 最優秀賞 木下 勝也
15	3 月 21 日	静岡市農業協同組合 第 19 回 J A 静岡市静岡本山茶品評会	手摘み部門 優等 佐藤 貞一

オ 冷茶ディスペンサーの貸出

No.	イベント名	日 程	開催（設置） 場所	冷茶サービス報告者 （または借用者）	設 置 台数	延べ 日数	対象 人数
1	静岡茶の冷茶 P R	7 月 2 日～ 9 月 27 日	県庁別館 21F	茶業農産課	2	8 8	8,000
2	聖母幼稚園冷茶キャン ペーン	7 月 22 日	聖母幼稚園	静岡茶業青年団	2	1	800
3	静岡県茶品評会審査会	7 月 25 日～ 8 月 3 日	静岡茶市場	静岡県経済農業 協同組合連合会	1	1 0	190
4	上下水道フェア 2012 冷 茶キャンペーン	8 月 3 日	青 葉 シ ン ボ ル ロード	静岡茶商工業協同 組合	2	1	700
5	田町幼稚園冷茶キャン ペーン	8 月 4 日	田町幼稚園	静岡茶業青年団	2	1	800
6	厚寿苑での冷茶サービ ス	8 月 4 日～ 8 月 5 日	厚寿苑	厚寿苑	1	2	600
7	厚生苑での冷茶サービス	8 月 1 1 日	厚生苑	厚生苑	1	1	500
8	「日タイ交流フェスティバ ル」での富士山静岡空港 P R	9 月 1 日～ 9 月 2 日	空港利用政 策課	空港利用政策課	1	2	1,200
9	ぶどう狩り来園者への冷 茶サービス	9 月 5 日～ 10 月 4 日	大塚ぶどう 園	大塚ぶどう園	1	2 5	2,500
10	安西学区敬老会での冷 茶サービス	9 月 23 日	安西小学校	安西学区連合町内 会	1	1	300

11	よむよむ・わくわく広場 in 静岡での冷茶キャンペーン	9月29日～ 9月30日	ツインメッセ静岡（北館）	静岡茶業青年団	2	2	1,600
12	第16回私立幼稚園子育てフェア IN SHIZUOKAでの冷茶キャンペーン	11月14日	駿府公園	静岡茶業青年団	2	1	2,000

カ フォト及びパネル等の貸出

(ア) フォト貸出

No.	使用目的	借用期間	団体（会社）
1	一煎パックデザイン用	7月18日～7月19日	吉村紙業
2	清水のお茶ガイドブック作成	2月22日～3月8日	静岡市役所清水区まちづくり振興課

キ パンフレットの配布

(ア) しずおか発！ワクワクお茶のたんけん隊

No.	使用目的	申請日	部数	申請者	使用者
1	3年生社会科の資料	5月2日	30	藤枝市立瀬戸谷小学校	藤枝市立瀬戸谷小学校
2	体験学習	5月2日	55	掛川市立東山口小学校	掛川市立東山口小学校
3	幼児教育学級選択活動	5月22日	50	遠州中央農協袋井営農経済センター	森町立飯田幼稚園
4	お茶のいれ方教室	5月24日	50	島田市立六合東小学校	島田市立六合東小学校
5	図書館での貸し出し用	5月30日	30	藤枝市立岡出山図書館岡部分室	藤枝市立岡出山図書館岡部分室
6	総合的な学習	6月1日	200	遠州中央農協袋井営農経済センター	袋井市立山名小学校
7	お茶のいれ方教室	6月11日	50	掛川市立曾我小学校	掛川市立曾我小学校
8	総合的な学習	6月12日	200	香りの岡茶ピア	袋井市立浅羽東小学校
9	お茶摘み体験および研修会	6月13日	200	掛川市立中央小学校	掛川市立中央小学校
10	体験学習	6月14日	45	掛川市立和田岡小学校	掛川市立和田岡小学校
11	お茶の学習	6月14日	40	沼津市立大平小学校	沼津市立大平小学校
12	総合的な学習	6月15日	136	掛川市立桜木小学校	掛川市立桜木小学校
13	工場見学の子供に配布	6月20日	70	第一ひかり幼稚園	第一ひかり幼稚園
14	3年生工場見学	6月22日	50	遠州夢咲農協茶指導販売課	菊川市立内田小学校

15	お茶のいれ方教室	6月22日	13	川根本町立中川根第一小学校	川根本町立中川根第一小学校
16	社会科の学習	6月25日	60	沼津市立第三小学校	沼津市立第三小学校
17	総合的な学習	6月27日	60	遠州中央農協袋井営農経済センター	袋井市立三川小学校
18	小学校のお茶教室	7月1日	100	西部農林事務所天龍農林局	西部農林事務所天龍農林局
19	お茶のいれ方教室	7月3日	80	遠州夢咲農協川城支店	菊川市立川城小学校
20	総合学習資料	7月4日	20	藤枝市立朝比奈第一小学校	藤枝市立朝比奈第一小学校
21	総合的な学習	7月5日	200	香りの丘茶ピア	袋井市立袋井南小学校
22	総合的な学習	7月6日	50	香りの丘茶ピア	袋井市立笠原小学校
23	手もみ体験、工場見学	7月9日	40	遠州夢咲農協小笠営農経済センター	菊川市立小笠南小学校
24	お茶のいれ方教室	7月23日	1,400	静岡県茶商工業協同組合	静岡県茶商工業協同組合
25	茶市場、工場見学	7月30日	100	茗広茶業	静岡市立葵小学校
26	総合的な学習の資料	8月8日	105	静岡市立賤機南小学校	静岡市立賤機南小学校
27	親子お茶教室	8月16日	100	磐田市役所農林水産課	磐田市役所農林水産課
28	藤枝市内モニターツアー	8月17日	100	藤枝市観光協会	藤枝市観光協会
29	手もみ体験、お茶の学習	9月4日	50	遠州夢咲農協小笠営農経済センター	菊川市立小笠東小学校
30	お茶のいれ方教室	9月5日	105	島田市立第四小学校	島田市立第四小学校
31	お茶のいれ方教室	9月5日	20	島田市立伊久美小学校	島田市立伊久美小学校
32	お茶のいれ方教室	9月5日	55	島田市立第三小学校	島田市立第三小学校
33	手もみ茶体験	9月6日	124	沼津市立愛鷹小学校	沼津市立愛鷹小学校
34	手もみ体験、お茶の学習	9月14日	60	遠州夢咲農協小笠営農経済センター	菊川市立小笠北小学校
35	お茶の勉強会	9月25日	30	静岡市農協薬科営農経済センター	静岡市立中薬科小学校
36	お茶のいれ方教室	9月28日	70	菊川市立六郷小学校	菊川市立六郷小学校
37	お茶の淹れ方教室	10月10日	51	菊川市立堀之内小学校	菊川市立堀之内小学校
38	お茶のおいしい淹れ方教室	10月10日	16	川根本町立南部小学校	川根本町立南部小学校

39	お茶のおいしい淹れ方教室	10月10日	15	川根本町立中央小学校	川根本町立中央小学校
40	お茶の淹れ方教室	10月22日	80	島田市立五和小学校	島田市立五和小学校
41	お茶の授業	10月25日	50	沼津市立浮島小学校	沼津市立浮島小学校
42	お茶の淹れ方教室	10月26日	20	御前崎市立浜岡北小学校	御前崎市立浜岡北小学校
43	お茶の淹れ方教室	10月26日	66	御前崎市立浜岡東小学校	御前崎市立浜岡東小学校
44	手もみ体験	11月7日	100	沼津市立沼津高等学校中等部	沼津市立沼津高等学校中等部
45	社会科の学習資料	11月8日	100	静岡市立川原小学校	静岡市立川原小学校
46	社会科の学習	11月13日	200	香りの丘茶ピア	森町立飯田小学校
47	静岡市キッズお茶名人戦2012	11月16日	80	静岡市農業協同組合	静岡市茶業振興協議協議会
48	お茶の入れ方教室	11月20日	70	遠州夢咲農業協同組合	御前崎市立浜岡東小学校
49	沼津茶手揉体験	11月22日	80	沼津市立今沢小学校	沼津市立今沢小学校
50	総合的な学習	11月22日	200	香りの丘茶ピア	浜松市立佐藤小学校
51	お茶の淹れ方教室	11月26日	130	掛川市立中央小学校	掛川市立中央小学校
52	お茶の勉強会	11月29日	58	静岡市立新通小学校	静岡市立新通小学校
53	工場見学	12月5日	60	牧之原市立川崎小学校	牧之原市立川崎小学校
54	お茶の淹れ方教室	1月16日	200	磐田市役所農林水産課	磐田市役所農林水産課
55	お茶の淹れ方教室	1月18日	80	静岡市立清水第三中学校	静岡市立清水第三中学校
56	お茶の淹れ方教室	1月28日	50	静岡市立清水第六中学校	静岡市立清水第六中学校
		計	5,854		

(イ) 知らなきゃソンするお茶のこと10のひみつ

No.	使用目的	申請日	部数	申請者	使用者
1	全国お茶まつり	11月17～18日	10,000	全国お茶まつり実行委員会	全国お茶まつり実行委員会
2	講演会資料	12月27日	60	静岡脳科学研究会	静岡脳科学研究会

3	お茶のPRイベント	1月7日	30	日本茶インストラクター協会奈良県支部	日本茶インストラクター協会奈良県支部
4	講演会配布資料	1月7日	420	鮫島庸一	鮫島庸一
5	牧之原市茶業講演会	1月9日	50	藤森 進	藤森 進
6	生産者大会	1月9日	150	清水農業協同組合	清水農業協同組合
7	J A大井川茶業者大会	1月9日	150	大井川農業協同組合	大井川農業協同組合
8	配布資料	1月17日	15	茶研究原事務所	茶研究原事務所
9	留学生への講義	1月18日	30	カネ松製茶	冠城園
10	会議配布資料	1月24日	200	J A経済連	J A経済連
11	配布資料	1月28日	10	鈴和商店	鈴和商店
12	日本茶講座	1月29日	120	日本茶インストラクター協会	日本茶インストラクター協会
13	講座担当学生	2月1日	100	静岡県立大学薬学部	静岡県立大学薬学部
14	講演会配布資料	2月1日	100	鮫島庸一	鮫島庸一
15	頒布資料	2月1日	25	茶研究原事務所	茶研究原事務所
16	なんすん茶業者大会	2月1日	140	J Aなんすん西部営農経済センター	J Aなんすん西部営農経済センター
17	総会資料	2月25日	65	初倉阪本茶農業協同組合	初倉阪本茶農業協同組合
18	いわた茶生産者大会	2月26日	150	磐田市農林水産課	磐田市農林水産課
19	講演会資料	3月5日	500	南九州市茶業振興会	南九州市茶業振興会
20	会議配布資料	3月26日	200	J A富士市ふれあいセンター	J A富士市ふれあいセンター
21	組合員及び顧客	3月12日	200	大阪府茶業協同組合	大阪府茶業協同組合
22	グリーンティーフォーラム	3月15日	400	J A静岡市	J A静岡市
23	その他		3,885	各種イベント	
		計	17,000		

7 理事会・総会

(1) 理事会

ア 理事会

平成23年度事業・会計報告並びに放射能風評被害対策、公益社団法人化検討専門部会での結果、第66回全国お茶まつり静岡大会の進捗状況について開催した。

日 時：平成24年6月26日（火）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：通常総会附議事項について

放射能風評に係る対策について

公益社団法人化検討専門部会の検討結果

第66回全国お茶まつり静岡大会 in 掛川の進捗状況について

イ 臨時理事会

新公益法人移行に関する件（定款・諸規定の見直しや申請内容）及び平成25年度の茶業振興費制度について開催した。

日 時：平成25年2月20日（水）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：総会附議事項について

平成25年度茶業振興費について

このほか、平成25年度お茶関係主要事業、農地継承円滑化事業、静岡茶消費回復緊急推進協議会の活動実績及び予定、静岡県立大学「茶学総合講座」について静岡県の担当等から報告があった。

ウ 理事会

平成25年度の事業計画並びに予算及び新公益法人移行に関する定款、平成25年度「静岡茶」安全・安心対策方針について開催した。

日 時：平成25年3月25日（月）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：総会附議事項について

(2) 総会

ア 通常総会（決算）

日 時：平成24年6月26日（火）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：第1号議案 平成23年度事業報告の承認について

第2号議案 平成23年度一般会計、特別会計の収支決算、貸借対照表並びに財産目録について

第3号議案 賛助会員加入について

イ 臨時総会

日 時：平成25年2月20日（水）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：議案 社団法人静岡県茶業会議所の新公益法人移行に関する件

- 1 公益社団法人静岡県茶業会議所定款について
- 2 公益社団法人静岡県茶業会議所会費規程について
- 3 公益社団法人静岡県茶業会議所茶業振興費徴収規程について
- 4 公益社団法人静岡県茶業会議所役員報酬について
- 5 公益社団法人静岡県茶業会議所役員の退職手当に関する規程
- 6 公益社団法人への移行認可申請に関する件

ウ 通常総会（予算）

日 時：平成25年3月25日（月）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：第1号議案 平成24年度一般会計・特別会計収支予算更生について

第2号議案 平成25年度事業計画決定について

第3号議案 平成25年度会費並びに負担金の賦課・徴収方法の決定について

第4号議案 平成25年度収支予算決定について

第5号議案 平成25年度役員報酬額決定について

第6号議案 借入金最高限度額決定について

第7号議案 取引金融機関決定について

第8号議案 公益社団法人静岡県茶業会議所定款の変更について

第9号議案 平成25年産「静岡茶」安全・安心対策方針について

8 茶業会館の運営管理

業界の拠点として、広く茶業者の利活用できるような明るい環境を整えるとともに、平成24年度は、エレベーターの改修工事を行うとともに、静岡県茶業会館の保全維持・管理ならびに円滑な運営を図った。

9 情報誌・茶業図書の発行事業

（1）月刊誌「茶」の発行

月刊「茶」は、茶の総合誌として、茶の栽培から製造、流通、経営とさまざまな視点から有益な情報提供に努めている。業界全体を視野に入れた編集方針に心がけ「作る、売る、飲む」に加え、茶の保健機能、茶の歴史・文化等にも触れながら「役に立つ情報誌」を目指し、茶業界活性化とレベルアップを基本方針として刊行している。

誌面づくりに当たっては、編集委員会（今年度第1回目は、24,07,05 開催）を開催し、今業界では何が求められているのか、何が問題なのか、その解決策は等々、各々の専門分

野の 16 名で構成されている編集委員から情報提供並びに収集に努め、購読者が「知りたい」「読みたい」「取り組んでみたい」内容に心掛けた。

また、福島原発の事故に伴う放射能風評問題が未だ沈静化されておらず、特に贈答品の販売は不振である。加えて、人口減少、若者の茶離れ、リーマンショック以降のデフレスパイラル現象等長引く不況も、茶の売れ行きにブレーキを掛けており、そのことが荒茶取引価格の下落を招く一因ともなっており、生産者にとっては深刻な死活問題である。

以上のような茶業を取り巻く環境下、お茶は作っても売れなくては経営は破綻する。まずは、売ることから考えようと、今年 7 月号から、緊急特集！！「繁盛仕掛け人が提言する、お茶屋が生き残るための条件」というテーマで、マーケティングプランナーの田川由美子さんに、どうしたらお茶が売れるようになるか、経営者の経営方針、視点、戦略も交えながら、詳しく解説し連載した。

また、農業者の視点から農業マーケティングを考えることは、今後の茶業経営には必須のテーマであり「茶業経営をもう一度考える」と題して、これからの茶業経営戦略について詳しく掲載した。

生産関係では「新芽の密度測定による熟度判定の試み」、「秋冬期の高気温による 1 番茶新芽数の減少」、「省力的な茶園台切り更新法」について紹介し、また、このところ、日本茶の輸出が注目されていることから、「日本茶輸出拡大を目指した栽培・加工技術」について、3 回連載で掲載した。また、今後の経営戦略には必須な、品種茶についても取り上げ、新品種「なごみゆたか」「はるのなごり」について紹介した。

製造関係では今後の茶生産は二極分化が予想されることから、原料供給のための、コストを極限まで押さえ、なおかつ抽出効率もアップする製茶法「CTC 製茶法」について取り上げ、今後の普及に向けた一石を投じた。その他、低コスト対策として「葉打ち機における燃料削減の可能性について」、「炒り葉機の熱効率について」取り上げ、仕上げ加工では、「火入れ」、「ふるい分け」について解説した。

次に、海外情報では、「ニルギルの茶」、インドのトクライ茶業研究所 100 周年記念で行われた、「世界茶の科学国際会議の紹介」、「国際規格“緑茶の定義”発行までの経緯と日本の対応」について、「アメリカの食品安全強化法」、「米国の緑茶事情」について掲載した。

また、グラビアコーナーでは、「新しい需要の方向を考える～老舗を訪ねて～」や「ビジネス経営体（茶業）事例紹介」などをシリーズで紹介した。

「薫風」欄で、“茶を究める”をテーマに世界緑茶コンテスト最高金賞受賞茶をシリーズで紹介した。

消費関係では、女性の視点から茶業者への応援メッセージとして「お茶の魅力を消費者へ」をシリーズで掲載した。

総説・歴史・文化等では「お茶と文学者」「玉緑茶のルーツを探る」「和食文化とお茶」等について掲載した。

連載として「統計情報」、「家庭欄」、「茶事点描」、「今月の茶作業」「茶市場だより」「各

地の話題」「組合だより」などを掲載した。

購読者の開拓については、購読料前納終了者への再購読依頼を促すとともに各種イベント・研修会などで見本誌やチラシの配布を行い購読拡大に努めた。

また、広告掲載については茶況が厳しい中であるが、関連業者に広告掲載の有効性を伝えるとともに、積極的に働きかけ広告掲載件数の増加に努めた。

(2) 茶業関連図書の発行と販売について

「新改訂版・目で見える茶の病害虫」を新たに出版し、茶業関連媒体で広報し、あわせて「図解・茶生産の最新技術―栽培編―」「茶の品種」の啓発を行うとともに、販売に努めた。

10 会員団体事業

(1) 県茶商事業

本県の特産物である静岡茶の販売力強化を図り、茶どころ静岡のPRのため、会員である静岡県茶商工業協同組合へ事業の助成を行った。

ア 小学生への茶器茶葉の提供及び淹れ方教室の開催

イ 静岡茶の普及啓発事業

静岡県お茶カルタ選手権大会の開催

静岡駅看板掲出による静岡茶宣伝

静岡茶普及キャンペーン

夏はやっぱり冷茶が一番キャンペーン

茶名刺による静岡茶PR

ウ 放射能対策

安心安全チラシポスター制作、配布

全国紙への広告掲載（読売新聞朝刊全15段カラー）

静岡茶風評被害対策

エ 品評会等開催事業

第48回静岡茶品評会開催

第6回同一荒茶による仕上技術競技会開催

オ 研究調査事業

2012 緑茶博覧会

地区品評会開催

残留農薬等分析

各種協賛事業理事長賞贈呈等

カ 教育情報事業

組合員への情報、啓発等事業

キ インターネット事業

県茶商 HP による広報、宣伝

ク 販路拡張事業

新茶期宣伝事業

新茶テレビスポット放映

新茶新聞広告掲載

冷茶キャンペーン開催

冷茶テレビスポット放映

各種イベント等による消費拡大宣伝協賛事業

茶商手帳の制作、配布

新聞等協賛広告宣伝

宣伝販促物等の製作、配布

喫茶楽塾開催

ケ 後継者育成事業

市茶青事業助成

県茶青事業助成

コ 地区事業

各地区ブランド商品の PR と販促

新幹線駅看板等屋外広告宣伝

インフルエンザ予防研究事業

テレビCM放映

各地区冷茶普及事業

各種マラソン大会協賛事業

T 1 グランプリの開催

ペットボトルドリンク事業

各種イベント等による湯茶・冷茶接待事業

新茶キャンペーン

新茶期到来を告知する事業

新しい飲用スタイル普及活動

地区品評会開催

各地区振興協会協賛事業

後継者育成事業

研修、視察、調査事業

(2) 経済連事業

本県の特産物である静岡茶を維持・発展させていくため、消費者ニーズに対応した良質茶の生産、基盤整備・改植の推進、品種茶の生産拡大など特色ある茶の生産を積極的に進

め、優秀な指導者の育成確保、安全・安心な茶を提供するためのクリーンチェーンシステムの推進や環境保全型茶業の確立など静岡茶ブランドの確立を図る必要があり、これら目的のため、静岡県経済農業協同組合連合会へ事業の助成を行った。

ア 明日のしずおか茶育成事業

(ア) しずおか茶安心づくり事業

JGAP審査員補の養成及び生産者へのT-GAP導入指導した。

JA茶技術員（T-GAP評価員）を通じ、茶生産者に食品安全、労働安全と福祉、環境への配慮、農場経営と販売管理の観点で、体系的に整理した静岡県茶生産における指導制度を指導した。

(イ) しずおか茶計画的生産対策事業

- ・ 県内茶産地の計画的生産指導した。
- ・ 県内外茶生育調査（各産地7地区、県下指定の67圃場及び鹿児島県）を実施。各茶期生産対策資料を作成し静岡県JAグループHP内農畜産別情報『茶』“あぐりんく静岡”に掲載し生産指導の徹底を図った。
- ・ 各茶期別生産統計調査を実施し、茶況見通しと生産予測の判断材料とし、的確な情報提供などを通じて生産指導に役立て、生産統計（荒茶・生葉価格）を作成した。
- ・ 荒茶共販事業、品評会事業等による良質茶生産・製造指導を実施実施した。
- ・ 各茶期に生産販売姿勢を作成し計画生産販売指導を実施した。
- ・ 茶業関係団体を通じ、鹿児島県、京都府等と茶業振興について協議検討し全国茶生産量調査や全国茶品評会等を開催した。
- ・ 改植による茶の優良品種への転換、台切や棚施設による高品質化を加速するため、国の果樹・茶支援事業「茶改植等支援事業」の事業主体として事業を実施した。

(ウ) 放射能汚染に対する技術指導を実施した。

(エ) 放射能汚染に対する補償対策を実施した。

(オ) 茶新害虫に対する生産指導を実施した。

(カ) 技術者の育成及び品評会、共進会を開催した。

- ・ 茶担当技術員の世代交代が進むなか、若手JA技術員の生産・製茶指導力強化や、将来の本県茶業を担う後継者の技術習得等を図るための年8回の研修会を企画し製造研修会等を開催した。
- ・ 全国茶生産青年団の事務局を務め、茶の品質を鑑定する技術を養成し、茶の品質向上及び、全国茶審査技術競技会の予選会を兼ねた静岡県茶審査技術競技会を開催。全国茶審査技術競技会本県選手に対し、茶審査技術研修を実施し、個人で農林水産大臣賞及び団体優勝と、静岡県茶生産青年の茶審査技術向上を図った。
全国茶生産青年会の団長会議、全国茶審査技術競技会、青年の集いを開催した。
- ・ 荒茶品質向上を目的に、協同工場中心に生葉格付査定員研修会を開催し試験合格者を生葉格付査定員に認定した。

- ・県下協同製茶工場に対し、共同管理、茶園集積、経営、生産対策等についての代表者研修会を開催した。

- ・良質茶生産指導を実施し、県茶品評会にてん茶の部を新設し、産地育成を図った。また品評会出品誘導、良質茶生産製造指導を実施し、会の円滑な運営に努めた。

第50回静岡県茶品評会 出品点数329点

第39回関東ブロック茶共進会 出品点数125点

第65回全国茶品評会 出品点数115点

品評会出品対策研修会を開催した。

全国茶品評会入札販売会を開催した。

全国茶品評会出品茶展示会を開催した。

静岡県茶品評会出品茶展示会を開催した。

- ・良質茶生産指導結果として、農林水産大臣賞受賞を合計6点受賞し積み重ねた技術を立証すると共に静岡茶の名声を高めることが出来た。

- ・良質茶生産はもとより環境保全型農業など生産環境が大きく変化する中で、産地における茶生産指導事業は多様化の傾向を増し、機能的な茶技術指導体制が求められ、J A茶技術員の有機的な連携のもとに、時流に即した指導展開を図ることを目的に静岡県農協茶技術員会を開催した。

- ・県下製茶業者を対象に、最新の研究情報、経営・リーダーとしての資質、各種情勢報告、茶の展望等、これからの静岡県茶業について静岡県製茶業者全体研修会を開催した。

- ・製茶工場に必要な乾燥設備作業主任者技能講習会を開催した。

- ・製茶工場に必要な小型ボイラー特別教育講習会を開催した。

- ・品種の導入促進とやぶきた再改植に当り品種の特性を生かした、栽培・製造技術について提案し、産地化を図るため共進会を開催した。

(キ) 奨励品種、新規品種の母樹園を設置し、苗木の供給体制の構築を行い、優良苗木生産供給指導を実施した。

(ク) 農協茶業者集会を開催した。

(ケ) J A荒茶販売事業強化事業

J A荒茶販売を強化するため茶市場機能の近代化に向け、J Aグループとして新たな取引方法の具体策の検討に取り組み、新たな県域茶市場設置委員会を設置し検討協議した。

イ 安全・安心な静岡茶消費宣伝

(ア) 消費者に対し、最高の栽培・製造技術で生産された静岡県産のお茶（第66回全国茶品評会普通煎茶及び深蒸し煎茶の1等1席・農林水産大臣賞受賞茶）の試飲会を開催し、静岡茶の消費拡大を目指した。

(イ) 静岡茶を紹介した、チラシ、のぼり等を作成し、静岡茶の消費拡大を目指した。

(ウ) 消費地のバイヤー、量販店にて静岡茶の拡販推進を実施した。

11 役職員等(平成25年3月31日現在)

(役員)

役 職	氏 名	所 属
会 頭	榛村純一	学識経験
副 会 頭	齋藤松太郎	県 茶 商 (県茶商理事長)
〃	大石眞吾	県 経 済 連 (経営管理委員会会長)
専務理事	中田義廣	学識経験者
理 事	天野 一	〃 (県議会議員)
〃	勝又初郎	〃 (静岡県茶手揉保存会)
〃	西原茂樹	〃 (牧之原市長)
〃	増井良夫	〃 (静岡茶市場)
〃	堀川知廣	〃 (静岡産業大学)
〃	中川敏昭	県 経 済 連 (J A 静岡市)
〃	山本幸夫	〃 (J A 大井川)
〃	山下太市	〃 (J A ハイナン)
〃	田中鉄男	〃 (J A 掛川市)
〃	堀内和清	〃 (J A 遠州夢咲)
〃	原田 康	県 茶 商 (ハラダ製茶㈱)
〃	渥美富夫	〃 (㈱鈴和商店)
〃	松葉隆夫	〃 (マツバ製茶㈱)
〃	朝比奈明夫	〃 (㈱朝日園)
〃	成岡揚蔵	〃 (協和製茶㈱)
監 事	佐々木余志彦	県 茶 商 (佐々木製茶㈱)
〃	長田辰美	〃 (㈱おさだ製茶)
〃	高橋邦広	県 経 済 連 (J A 遠州中央)
〃	赤堀雅博	県 経 済 連 (経済連常務理事)

(職員)

総務部

参 事	鈴木英志	(静岡県より研修)
総務課長	天野尊人	
主 査	長藤利華	
主 事	大倉 巧	(静岡県へ出向)
嘱 託	榎田将夫	

編集部

編集部長	中小路和義
------	-------

主 事 飛坐愛美

参 与 白井 満
藤田文敏
平野 久
顧 問 柳澤伯夫
鈴木脩造

静岡県産業部茶業農産課長
静岡県茶商工業協同組合専務理事
静岡県経済農業協同組合連合会茶業部長

(事業委員会)

役 職	氏 名	所 属
委員長	勝又初郎	学識経験者 (静岡県茶手揉保存会)
副委員長	中川敏昭	県経済連 (J A 静岡市)
〃	渥美富夫	県 茶 商 (㈱鈴和商店)
委 員	勝亦光明	県経済連 (J A 富士市)
〃	市川勝三	〃 (J A 富士宮)
〃	堀内和清	〃 (J A 遠州夢咲)
〃	深澤貞博	〃 (県協同製茶競技会)
〃	増田剛巳	〃 (県製茶業協議会)
〃	高森 功	県 茶 商 (㈱高森商店)
〃	渡辺栄一	〃 (㈱山大園)
〃	成岡揚蔵	〃 (協和製茶㈱)
〃	一言藤夫	〃 (㈱丸藤一言商店)
〃	堀内 尚	〃 (丸堀製茶㈱)
〃	堀川知廣	学識経験者 (静岡産業大学)
〃	中田義廣	〃

(財務委員会)

役 職	氏 名	所 属
委員長	天野 一	学識経験者 (静岡県議会議員)
副委員長	田中鉄男	県経済連 (J A 掛川市)
〃	高柳虎夫	県茶商 (㈱高柳製茶)
委 員	市川逸朗	県経済連 (J A なんすん)
〃	望月 潔	〃 (J A しみず)
〃	山本幸夫	〃 (J A 大井川)
〃	山下太市	〃 (J A ハイナン)
〃	赤堀雅博	〃 (県経済連)

委 員	原田 康	県茶商	(ハラダ製茶㈱)
〃	朝比奈明夫	〃	(㈱朝日園)
〃	和田治夫	〃	((有)和田長治商店)
〃	松葉隆夫	県茶商	(マツバ製茶㈱)
〃	中根福次	〃	(中根製茶㈱)
〃	増井良夫	学識経験者	(静岡茶市場)
〃	中田義廣	〃	

(静岡茶放射能被害対策委員会)

役 職	氏 名	所 属
委員長	勝又初郎	学識経験者 (県茶手揉保存会)
副委員長	中川敏昭	生産関係 (J A 静岡市)
〃	渥美富夫	流通関係 (県茶商副理事長)
委 員	望月 潔	生産関係 (J A しみず)
〃	平野 久	〃 (県経済連)
〃	齋藤松太郎	流通関係 (県茶商理事長)
〃	和田治夫	〃 (市茶商副理事長)
〃	藤田文敏	〃 (県茶商)
〃	白井 満	行 政 (静岡県茶業農産課)
〃	築地伸幸	〃 (静岡市農業振興課)
〃	松尾喜義	研究機関 (野菜茶業研究所)
〃	松本昌直	〃 (茶業研究センター)
〃	奥野健二	専 門 家 (静岡大学理学部)
〃	森田明雄	〃 (静岡大学農学部)
〃	原 征彦	学識経験者 (しずおか産業創造機構)

(公益社団法人化専門部会)

役 職	氏 名	所 属
委 員	田中鉄男	県経済連 (J A 掛川市)
〃	赤堀雅博	〃 (県経済連)
〃	高柳虎夫	県 茶 商 (㈱高柳製茶)
〃	原田 康	〃 (ハラダ製茶㈱)
〃	増井良夫	学識経験者 (㈱静岡茶市場)
〃	中田義廣	〃
〃	白井 満	オブザーバー (静岡県茶業農産課)

12 庶務事項・行事

- 24. 4. 4 静岡茶安全安心対策連絡会
- 5 茶の機能第2版打合せ会 会頭、専務、課長出席
- 9 緑茶の表示研修会 参事出席
- 10 県茶商通常総会 会頭、専務出席
- 12 第20回駿府各流大茶会 会頭、専務出席
- 12～13 編集部取材（石川県）
- 13 お茶まつり打合せ
- 〃 金谷茶まつり 会頭出席
- 16 杉山彦三郎翁役員会
- 17 T-GAP 推進協議会
- 23 静岡茶市場新茶初取引
- 27 献茶式 参事出席
- 5. 1 杉山彦三郎翁記念式
- 〃 県知事への新茶贈呈式
- 2～6 静岡空港にて八十八夜新茶キャンペーン冷茶サービス
- 8 編集部取材（宇治市）
- 〃 献上茶謹製式 会頭、専務、他職員1名出席
- 10 世界緑茶協会との打合せ 専務出席
- 11 全国お茶まつり静岡大会掛川市実行委員会 専務出席
- 12 衛生管理者推進方法打合せ 参事出席
- 13 東京タワーにて母の日キャンペーン 専務出席
- 16 茶の機能第2版打合せ会
- 17 平成23年度分お茶まつり監査会
- 21 全国お茶まつり大茶会打合せ 参事、他職員1名出席
- 〃 日本茶業中央会監査 専務出席
- 28 全国お茶まつり大茶会打合せ 参事、他職員1名出席
- 〃 平成24年度茶業振興事業説明会 専務出席
- 29 農芸品フェア実行委員会 専務出席
- 30 全国お茶まつり幹事会
- 31 日本茶業中央会理事会・総会 会頭、専務出席
- 6. 5 監査会開催
- 6 献上茶送達 職員1名出席
- 7 編集部取材（東京都）
- 7～10 静岡県・浙江省2012緑茶博覧会 会頭、専務出席
- 12 全国お茶まつり担当者定例打合せ会 参事、他職員1名出席

- 6. 15 全茶連総会 会頭出席
- 19 県立大学で打合せ 参事出席
- 20 公益社団法人化検討専門部会開催
- 〃 第1回財務委員会開催
- 〃 世界緑茶協会第1回評議委員会 専務出席
- 21 静岡県観光協会定時総会 専務出席
- 26 理事会・総会開催
- 27 中遠農林事務所で全国お茶まつり説明会
- 〃 日本茶ニュービジネス育成強化運営協議会
- 28 全国お茶まつり担当者会議
- 29 茶学術研究会役員会
- 7. 1 茶の機能編集委員会
- 3 編集部グラビア取材（名古屋）
- 4 SA・PAイベント打合せ 参事出席
- 5 編集委員会
- 6～7 編集部取材（長野県）
- 9 全国お茶まつり静岡大会掛川市実行委員会 専務出席
- 10 全国お茶まつり打合せ
- 18 県品出品茶搬入受付出役 職員1名出席
- 23 第59回静岡県茶業青年団審査技術大会表彰式 専務出席
- 25 品評会器具準備出役 参事出席
- 26 品評会器具洗浄出役 課長出席
- 27 県品見本採取 職員1名出席
- 30 県品500g見本採取出役 参事、他職員1名出席
- 8. 1 発酵茶ラボオープンイベント
- 2 県品審査会出役 編集部長、他職員1名出席
- 3 県品審査会出役 課長、他職員1名出席
- 6 県品擬賞会議出役 職員1名出席
- 〃 東茶協理事会・支部長会議 会頭、専務出席
- 9 島田市献上茶謹製事業実行委員会設立総会並びに第1回実行委員会 専務出席
- 10 世界お茶まつり企画プロポーザル 専務出席
- 20 品評会審査器具準備出役 編集部長
- 21 全品見本採取出役 参事出席
- 22 全品見本採取出役 職員1名出席
- 〃 茶経営士夏の研修会 専務出席
- 23 全品見本採取出役 課長出席

- 8. 24 見本全品採取出役 職員 1 名出席
- 28 全品審査会出役 編集部長、他職員 1 名出席
- // 育樹祭説明会 参事出席
- 29 全品審査会出役 参事、他職員 1 名出席
- 30 全品審査会出役 課長、他職員 1 名出席
- 31 全品擬賞会議出役 職員 1 名出席
- 9. 2 地酒まつり in TOKYO 参事出席
- 4 茶生産青年茶審査技術競技会 専務出席
- 5 編集部取材（神奈川県）
- // 東京茶商訪問、専務、参事出席
- 6 東京茶商訪問 参事出席
- // 第 9 回静岡県流通改革会議 専務出席
- 7 微生物発酵茶設立総会 編集部長出席
- 11 全品入札販売会出役 職員 1 名出席
- // 衛生管理者認定委員会 専務、参事出席
- 12 東京茶商訪問 課長出席
- 12～13 第 3 9 回長野県茶業者大会 会頭、編集部長出席
- 14 第 3 回中山間の 100 銘茶コンテスト 編集部長出席
- 24 茶学術研究会役員会
- 26～28 編集部取材（高知県）
- 9. 29 ゴーイングハイウェイ 2012（駿河沼津 SA） 参事出席
- 30 FORUMin 国際音楽の日浜松 2012 参事出席
- 10. 1 地酒まつり in 沼津 参事出席
- // 効能冊子打合せ
- 2 静岡茶フェア（大阪）専務出席
- 3 日本茶業中央会六団体長会議
- 4 お茶まつり打合せ
- 9 農芸品フェア幹事会 参事出席
- 12 掛川スタディ打合せ
- 13 日本茶業技術協会監査 編集部長出席
- 14 企画化推進会議 専務出席
- 21 ウォーキングイベント（藤枝） 参事、長藤出席
- 25 全国お茶まつり出展者説明会
- 29 静岡茶・ブランド化強化推進業務委託者選定委員会 専務出席
- 30 浜松市茶品評会表彰式 専務出席
- 11. 1 全国お茶まつり県動員者説明会

- 11. 2 全国お茶まつり実行委員会
- 〃 全国お茶まつり鼎談打合せ
- 5 県農林水産業功労者表彰 会頭出席
- 6 全国お茶まつり打合せ
- 26 天野一県政報告会と懇親会 会頭出席
- 27 ふじのくに交流会 会頭出席
- 30 J G A Pセミナー 参事出席
- 12. 2 静岡茶フェア（アリオ北砂） 専務、参事出席
- 5 茶業経営の体質強化に向けた研修会 参事出席
- 〃 ふじのくに農芸品フェア実行委員会
- 6 農芸品フェア出展者説明会 参事出席
- 11 編集部取材
- 17 シンポジウム打合せ（神戸） 総務課長出席
- 18 日本茶業中央会ニュービジネス会議 専務出席
- 21 編集委員会開催
- 25. 1. 12 シンポジウム「緑茶で健康生活を！-緑茶による疾病予防の可能性」 会頭、総務課長
- 15 編集部取材（東京）
- 17 静岡茶衛生管理者養成講座第1回開催
- 22 静岡茶フェア in 東京交通会館 専務出席
- 〃 全国お茶まつり静岡大会掛川実行委員会 専務出席
- 24 女性の会開催
- 25 茶業有識者会議 専務出席
- 28 静岡茶衛生管理者認定委員会開催
- 29 茶学術研究会役員会開催
- 31 静岡茶衛生管理者養成講座第2回開催
- 2. 1～2 第17回全国茶サミット美濃茶岐阜大会 in 白川町 会頭、専務出席
- 5 関西地区・ふじのくに交流会 専務出席
- 6 平成24年度静岡茶安全・安心対策連絡会開催
- 9 静岡茶フェア in NAGOYA
- 12 日本茶業中央会専務理事等会議 専務出席
- 13 静岡茶消費拡大推進業務委託業者選定委員会 専務出席
- 14 静岡茶衛生管理者養成講座第3回開催
- 〃 遠州夢咲茶業振興大会 会頭、専務出席
- 16～17 東京都茶商展示会セミナー 参事、他職1名出席
- 20 理事会・総会開催
- 21 静岡県農協茶業者集会 会頭、専務出席

- 2. 21～22 静岡県中小企業テクノフェア 参事、他職員 1 名出席
- 23～24 ふじのくに農芸品フェア 参事、他職員 2 名出席
- 25 茶の機能第 2 版編集委員会開催
- 26 女性の会開催
- 28 静岡茶衛生管理者養成講座第 4 回開催
- 3. 4 第 3 回静岡茶衛生管理者認定委員会開催
- 〃 静岡茶流通改革会議 専務出席
- 6 全国お茶まつり幹事会開催
- 7 全国お茶まつり実行委員会開催
- 〃 研究成果発表会
- 8 第 40 回掛川市農協茶生産者の集い 会頭出席
- 10 静岡茶フェア in イトーヨーカドー葛西店
- 12 事業委員会開催
- 14 静岡茶衛生管理者フォローアップ研修開催
- 〃 鹿児島県経済連茶業視察研修
- 〃 日本茶ニュービジネス育成強化運営協議会 専務出席
- 15 編集部取材（神奈川県）
- 〃 茶学術研究会後援会・総会開催
- 17 静岡茶フェア in イトーヨーカドーArio 北砂店
- 18 財務委員会開催
- 〃 ニュービジネスフォーラム
- 21 日本茶インストラクター協会第 12 回通常総会 専務出席
- 22 第 5 回世界お茶まつり実行委員会 会頭出席
- 〃 茶の都しずおか構想検討会 会頭出席
- 25 理事会・総会開催
- 26 ふじのくに農芸品フェア実行委員会
- 27 手揉保存会総会 専務出席
- 29 静岡茶におけるマーケティング調査報告会開催
- 〃 女性の会開催